

成果指標設定調書

【成果指標の設定】

成果指標設定年度 令和2 年度

市町村名	小鹿野町			
提案事業名	「毘沙門氷」による町おこし事業			
事業期間	令和2 年度	～	令和2 年度	
事業の必要性、目的	当町の商業振興のため、「毘沙門氷」をPRし、新たな観光資源の創出を図る。			
成果指標	(成果を検証する指標) 「毘沙門氷」の出荷量			
	(成果検証の具体的な方法) 「毘沙門氷」のPR活動や「毘沙門氷」を活用した新規メニューの開発による販売促進			
	(上記の指標を設定した理由) 当事業の目的が「毘沙門氷」を町の新たな名物として定着させるものであるため、氷の出荷量を目標指標とする。			
	(成果の目標値)			
	現状値 (平成30年度現在)	1,560kg	目標値 (令和3年度時点)	1,575kg
	(施設建設等の場合)			
年間利用者数(目標)(人)		稼働率(目標)(%)		
住民への公表方法及び特記事項				

【成果指標と構成事業の関連性】

令和2年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費(千円)
① 毘沙門氷活用促進事業	ソフト 「毘沙門氷」のPR及び新規メニューの開発により、毘沙門氷の活用を促進する。	100
② 毘沙門氷製造施設整備事業	ハード 毘沙門氷の製造施設を確保し、氷の安定的な供給を図る。	4,396
③	ハード ソフト 間接補	
④	ハード ソフト 間接補	
⑤	ハード ソフト 間接補	
⑥	ハード ソフト 間接補	
合計		4,496

【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	「毘沙門氷」の町内外へのPR及び新規メニューの開発
成果指標の達成見込み	西秩父商工会や地元商店街と連携し事業を展開する。